

■神戸っ子対談■

独創的に街のイメージアップを

植村 通生

△大丸神戸店店長▽

編集部 センター街、元町と新たなショッピングタウンができつつありますが、地理的にも大丸前商店街は中心にあり、それぞれの商店街と異なった専門店舗と百貨店ということでは機能的にもかなめの位置にあると思うのです。こういう街の構成は他都市と比べて、非常にすっきりした形だと思うのですが、都市観ということではどうでしょうか。

★神戸は色彩感覚の新たな供給源になるべきだノ

植村 神戸を他都市と比較するときに、いつも難しく感じるのですが、一つの明確な指標などで表わせない、漠然とした街のムードがあるのですね。神戸は何か他都市とちがうな、と思わせておいて、いざその要素をあげるとなると、これがまた難しい。とにかく神戸に住んでみなさい、といたいですね。住んでみるとなんとなく肌でわかってくる。

永田 ところが私みたいに、神戸にどっぷりと住んでいると、でてくるものがみな自慢話になるのですよ(笑)

植村 前任地の京都と比較すると、神戸というところはやたらに明かるい。これは気候的にというより、海からの影響でしょうね。明かるいというよりまぶしい色彩感をうけます。

永田 街が明かるいから、色の選択という点では他の街とちがうのですな。たとえばモダンな色を取り入れやすく、それが神戸のハイカラさの基礎をなしている。しか

永田 良一郎

△永田良介商店社長▽

し海からの影響もいままでは大きかったけれど、海は神戸の玄関口だというイメージは過去のものになってしまった。これは今後流行などを問題にするとき、流行は海から神戸に最初に入ってくるものと考えていたのではないかな。過去の蓄積を喰いつぶす時代から転換して神戸が流行の色彩感覚の新たな供給源にならないとダメだ。

植村 そうですね。その時に神戸がいままで受けてきたエトランゼからの影響が大ききものをいうだろうし、また神戸の人のセンスの良さが武器になる。

編集部 神戸のイメージアップをはかるという意味では大丸は大きな文化センターとしての位置づけができると思うのです。そこで神戸の中で三宮全体を一つのショッピングセンターとしてとらえると、元町、大丸前を含めてのショッピングタウンをどう捉えていったらいいのでしょうか。

★百貨店は核で、専門店はそのとりまく花びら

永田 大丸百貨店のカラーが、神戸という街のカラーに一番マッチしているのですね。それは百貨店の商法としてだけでなく、文化的事業においてそれが良くできています。三宮、元町は三宮全体としての都心のショッピングセンターとして一つであるべきものが、実際には二つに分かれたような印象を与えている。

植村 市街地における百貨店なり専門商店は、もっとも

心が望まれますね。

★市街地改造はプロジェクトチームから生まれる



氏生通村植

永田 たしかに神戸で十分に考えられなければならぬ問題だと思うのですが、これは地元民の熱意と方向性というよりも、むしろ市の行政側からの問題ともいえますね。街が大きくなると市街地改造などは、なかなか地元の民間資本だけでできるものではない。となると、どうしても公共投資の重点がどこに置かれているかにかかってくる。地元の企業努力をうまく市側の市街地再開発計画にのせる姿勢が必要なのですが、これがまた難しいときもある。

つと都心を総合化する方向に動かないとだめでしょね
永田 百貨店と専門店が一致協力して地域の開発というか、自分たちの社会環境にサービスして行くことをそれぞれの分野で考える必要がある。百貨店は一つの核で、神戸にはこれが三つある。その核を中心に、専門店はその周りにある花びらというものだ。核の周囲にちりばめた宝石というかたちが、ともに発展する道だと思うのです。今の段階では、共同売出しといった程度だが、百貨店の大衆動員力と専門店の専門的知識が共同すれば、地域社会でもっと大きな力を持つてくれると思うのですよ。

植村 いかにして地元で強い発言力をもつグループパワーを強化するか、ということですね。それを前提にしてはじめて、元町をも含めた三宮全体のショッピングセンターの基盤ができてきますね。

永田 こういう問題は実現まで恒久的に考えていく必要がありますね。

植村 東京では、池袋、新宿といったターミナルの副都心ができていますが、神戸も横に細長い地形を生かして三宮中心、神戸駅中心、長田、六甲駅を中心にした副都

植村 待っているだけでは何十年もかかる地区がでてくる。それに、将来市電が廃止になって地下鉄ができ、また西神、北神地区への高速軌道ができると、神戸全体の人口構成がかなり変化する。その変化を見越しての地元の企業努力となると、行政側からのプランが明示されないかぎり動きがとれなくなるのではないですか。

永田 私どもも市電にかわる地下鉄に大いに関心を持っているのです。そのころになると現在の大丸前の道では狭すぎる。それで地下鉄をつくる時に店舗をこわして大きなビルにたてかえるというプランを持っているのです。ところが、今の商店街の力ではせいぜい四階建てのビルに終るのですな。そのためには市街地再開発の計画にのせるとか、あるいはアミューズメントセンターを持つてくるとか、いろいろ考え方があって思うのです。

植村 よく話題になることですが、神戸駅あるいはさんちから地下商店街のようなものをつくらうとしても、これは企業サイドだけではできませんから、一つのプロジェクトチームをつくり研究する体制で、別会社を設けるという点は大いに気持があるのです。

★大丸前に憩いの場、緑の遊歩道をつくらう！

永田 この百貨店でもそうですが、今はウインドウというものがなくなりましたな。昔は一週間ごとに変わる装飾を楽しみにしていたものです。

植村 それはよくいわれるのです。たしかに売場面積の拡張も必要だが、そういったウインドウを設けておくといった余裕がないとだめですね。その意味では、この店ももう少し大型化したいと考えています。商品のパライティが増えると三万坪では収まりがつかなくなってきました。それと同時にウインドウのあり方も考えなければならぬと思います。

永田 私ども商店街の方でも、ウインドウショッピングができるように夜遅くまで開けるようにと言うのですが店の構造その他でできないところもありますからね。大丸は、元町、三宮の商店街からみてもちょうど中間の位置にあるのだから、この大丸前の道は遊歩道にしてもらいたい。自動車をとめて市街地の中の小公園とでもするのですね。木も植わり、芝生もあり、噴水もベンチもあ



永 田 良 一 郎 氏

り、暖かくなればテラス喫茶にする。ニューヨークのリソンスクエアガーデンには噴水があって市民の憩いの場になっています。アーケードの中を買い物きた人が青空を見てホッとする（笑）

編集部 アメリカのショッピングセンターの場合は、百貨店、専門店、それにスーパが、十分なスペースの中で機能的に結びつき、その中に大きな遊歩道があるので、三宮全体を見るとそういった意味でのポイントがありませんね。

植村 この近辺には機能的には三つのものが揃っているのだけれど、一番ないのがまん中の遊歩道ですね。そういう意味では、この辺りに遊歩道をつくらなくつくるところが他にないですね。

永田 現在この大丸前の通路は一方通行ですから、他の道よりも遊歩道にしやすいでしょう。

植村 自動車なりタクシーの駐車の問題にしても、建物の構造を考えるなり、うまく溜り場を設ければ解決できますね。

永田 そうなれば、クリスマスには大きなクリスマスツリーを立ててイルミネーションをすれば、これは神戸の新名所になりますよ。元町、センター街の雑踏を歩いてきた人が、この遊歩道にすれば青空も見えて緑もある、そして一息つけるような所がほしいのですな。もしそういうことができるのなら、現在の大丸前商店街のアーケードはやめてしまったほうがいいと思うですよ。テントかなんかをつけて、もっと神戸らしいバンカラな明かるさ象徴するものをつくってみたら面白い街の雰囲気ができると思うのです。

★独創的なもので

神戸のイメージアップを！

編集部 神戸のイメージをどうしたらあげ

ることができなが、神戸の商店だけではないに、神戸全体の大きな課題だと思ふのです。いままでは神戸にはさばききれないほどの情報というかテーマがどんどん入ってきた。その条件がまず消えている。神戸において、そういう感覚というかセンスを創造するためのものはショッピングセンターだと思ふのです。

植村 今は、東京、大阪の百貨店から次々と神戸の専門店に本店を出店してもらいたいという声がいりあるとある。これはいづれも神戸のセンスを高く評価しているからでしょうね。

永田 それに答えるためには、神戸の中でもっとセンスを磨きあげて、ハイカラさ、バスター臭さを強調していかないとけない。これは商工会議所でもいったら笑われたが、貿易センタービルと三宮、元町の間を赤く塗った二階だてのバスを走らせ、といったのですわ。日本ではこういうものはないわけですよ。神戸はこんなことを思いつけてもおかしくない街のセンスがあると思ふのです。こんなことは他都市では決してやれない。こういうことが神戸のイメージアップにもつながっているのですね。

植村 たしかにそういうことからではじめるべきでしょうね。街のイメージアップに効果あるものは、一歩踏み出しさえすれば、後の効果は大きいものです。

★万国博を契機に提携事業の企画委員会をつくらう

編集部 大丸および大丸前の商店街は、神戸でも非常にレベルの高いところだと思ふのですが、万国博を契機にして一般的感覚に現代美術的傾向がでてくると思ふのですが、万国博を前にして、こういった傾向をどういうぐあいに導入していくかも考えるべきだと思いますが。

永田 商工会議所ではIGS (International Goods Shop) に関係していて、そういう問題には大いに関心があるのです。その方面で万国博には積極的に関与していくつもりですが、受入れ体制側で見る限りそうあわて

ることもないし、実際万国博になっても神戸で接する外人の数はそう急激に多くなるものでもない。むしろ、神戸は日本の他都市からの客のショッピングタウンとして賑わうのではないですか。外人というと、どうも昔からの日本のイメージが強く京都、奈良に集中しがちですね。

植村 私どもの方では、万国博会場に任意売店のお土産店があるのですが、そのうちの二店舗を神戸大丸がやるというのでいろいろと準備にかかっています。どの程度の商売になるかわからないが、窓口として、顔として大いに人を魅きつけようと考えているところです。英語のできるものを選んで準備にかかっています。

永田 そういう店は、神戸の基地として日本各地の人を神戸に送りこんでもらいたいですな。これは万国博にも関連するし、むしろ万国博を契機にしたいのですが、どうも神戸には文化的な催しが少ない。

とにかく、神戸にたくさんの方が訪れ、買物もしてくださるのだから、百貨店と商店街との共同事業として、そういった文化的催しを考えていてもいいのではないかと。そして、そこから神戸的なイメージをふくらませることができると思ふのです。

昔は百貨店というずっと催し会場が大きかったが、どうも今は催しというイメージが薄くなってしまふ。これはウインドウの拡張とも関連があるが、人を集めるということでは絶対に必要なことだと思ふし、それが百貨店の魅力ですわ。

まず、楽しんでショッピングをしていただくのですな。その上で地域社会という消費者にサービスを還元する方法を考えたい。

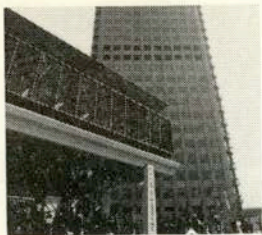
植村 売出しだけが百貨店と商店街の提携事業であって困る時代にきている。そのために連合の企画委員会のようなものをぜひつくりたいものです。

経済ポケット ジャーナル

★サンボーホール完成

去る十月二十日、神戸商工貿易センタービルと共にサンボーホールの落成式が行なわれた。正式の名称は「財団法人産業貿易展示館」兵庫県と神戸市の産業貿易振興に寄与し、ひいては西日本経済基盤強化に貢献するために設立された。

事業内容は、展示施設の設置および維持管理、各種見本市、展示会などの開催輸出入商品の宣伝および紹介、その他、法人の設立目的を達成するために必要な事業など。また、「見本市展示のみならず国際会議的なものでも、今後は大いに受け入れたい……」と、サ



サンボーホール



ンボーホール事務局は語る。いままで神戸では、展示場がなくて、かわりに体育館や会議室などを借りまわっていた業者等の「会場難」が解消、新時代のビジネス・ホールとして活動をはじめた。展示場は大展示場小展示室、会議室などがある。

★明石青年会議所 十周年を迎える

明石青年会議所（柏木善平理事長）が今年で創立十周年を迎え、その式典が、去る十月二十五日明石天文台で行なわれた。

各界より多数の祝辞が贈られ、記念事業として、交通監視塔、天文科学館のモザイク壁画など計五点が披露された。日本J.C会頭の牛尾治朗氏の記念講演会に引き続き、アトラクションに沢たまき、加藤登紀子、小曽根実トリオを迎え、明石城本丸でにぎやかに行なわれた。

兵庫県知事、明石商議所

★KOBEオフィスレディ★



森岡 峰子 さん (20)
株式会社ニッケ・ショールーム経理課勤務

「入社時に、そろばん簿記ができなくてこまっちゃった」四季の変化と空気の澄んだ郊外からの毎日の通勤、往復に3時間かかるというわがが決して苦にしていけない様子。日曜日は裏山へ散歩、スケッチ（風景画）の好きな、とても健康的なお嬢さん。

成徳学園高等部昭和43年度卒 垂水区在住

明石青年会議所創立10周年



講演する牛尾治朗氏

会頭、衆院議員、県会議員はじめ、各界から多数参加。天守閣が秋空にそびえ立つ菊薫る明石での盛大な式典であった。

★水島で原子力製鉄（川鉄）

藤本一郎川崎製鉄社長は「将来水島製鉄所で原子力製鉄を行う考えのあることを明らかにした。」

「鉄鋼にも原子力製鉄の時代がくる見通しであり、川鉄では水島製鉄所をその一号にしたい。このため、同製鉄所の第二期海面埋立計画を修正し、敷地面積

を広げることとし、岡山県と話し合いを進めている」と同社はこれについてまだ具体的な計画は明らかにしていないが、水島製鉄所の新しく埋立てる土地で、原子力製鉄を中心に電力、アルミニウムのコンビナートを作ること考えているようである。

◎原子力製鉄とは

原子炉を高炉と組合わせて、原子炉の熱エネルギーで高炉へ送る還元ガスを加熱する方法と、製鉄所の近くで原子力発電をし、その電力を製鋼、圧延などに使うやり方——の二つがある。とくに注目されているのは原子炉と高炉を組合わせる方法で、これだと、これまでの電気炉のように熱エネルギーを電力に変え、再び熱エネルギーとして利用するの比べて三倍以上の効率をあげることができる。

人間味あふれた
手づくりの美しさ…



インテリアの

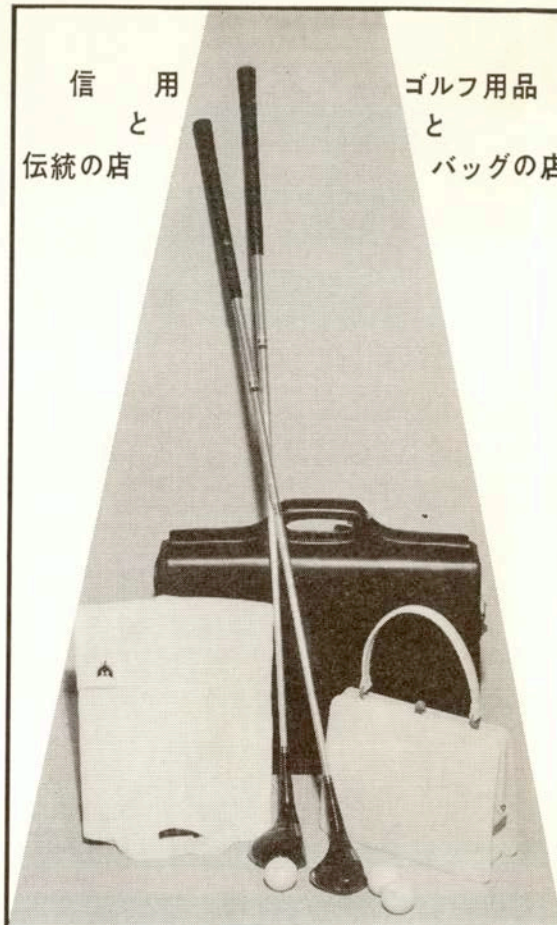
不二屋

ショールーム 神戸市生田区三宮町3丁目5番地
<トア・ロード> 神戸 (078) 39-0535 (代)

葺合工場 神戸市葺合区旭通1丁目10番地
小東山工場 神戸市垂水区多聞町小東山975ノ1

信 用
と
伝統の店

ゴルフ用品
と
バッグの店



タカハシ

神戸・元町3丁目 TEL 33-1172・7782
阪急三宮・マイショップ街 TEL32-3521

★技術ジャーナル

ベンチ・カット

工法

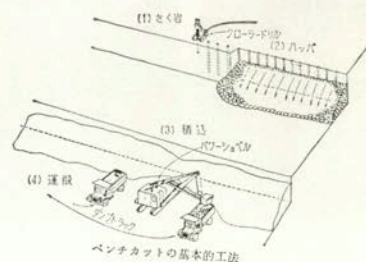
諸岡 博 熊

〈神戸市企画局調査部副主幹〉

須磨区にある高倉山から毎日土砂がベルト・コンベアーで運ばれ、さらにパージで海上輸送されてポートアイランドの埋立が行なわれている。

この高倉山で土砂採集の方法をみると、山頂から段状に削っているのに気づかれることだろう。この工法がベンチ（階段の平らな部分）カット（切り取り）工法といい、土量の土砂や岩石を経済的にかつ安全に施工するために優れたもので土木機械の進歩発展に支えられて今後とも利用されていくものと考ええる。

ベンチは一段以上何段あったりもかまわないが、その決めかたは地形、地質、施工計画、施工機械などの条件によって決定される。



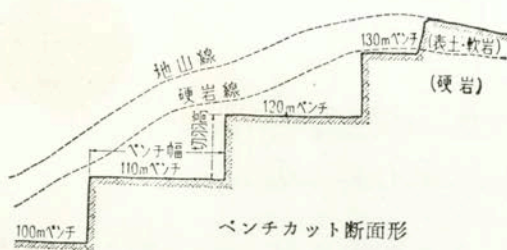
その基本的工法は図示のとおり

- ① Drilling ② Charging
- ③ Blasting ④ Loading
- ⑤ Hauling ⑥ Dumping

通常ベンチカット工法では最下段のベンチを基準（データム）とし、断面図を定規図として適用する。この定規図を直線、内カーブ、外カーブと組み合わせる形をとる。また、ベンチはその軸心と直角の方向に展開するから、途中で方向を著しく変更することは困難である。そのため、最初の方角出しに熟慮を要する。方位としては、採土場のベンチは南面させ、採石の場合もなるべく南面とする。露天掘の場合は鉱石しだいでは

向きは定まらない。さらにベンチには排水施設が必要とされる。通常、水平に計画されるが、実際施工においては排水のため一〇二％の縦断勾配をベンチにつけておく。

施工法は、まずパイロット道路をつけ、これを山側に追い込んで行なってベンチを造成する工法を普通用いる。このようにして、工事用進入路が造成されるところについて、下部排水工、土留工、地域外からの流入水



の遮断工、さらに、堆積場の取付道路の建設と順次施工する。さらに、準備工用施工機械を準備するが、この機械類は本工事に用いる機械と共通するよう選択する必要がある。

なお、大規模な採土工事となると、工事用施設として、機械整備施設火薬庫、倉庫、車庫、燃料庫、事務所、見張所、検収所、従業員宿舎、病院救護所、救急車、防火施設、消防隊、通信連絡施設等の準備が必要とされる。

地山が火薬類などでゆるめられると、掘削、積み込み、集土、足もと整理がブルドーザー、リッパ、スクレーパー、パワーショベル、グレーダー、ダンプロックなどを用いて行なわれる。

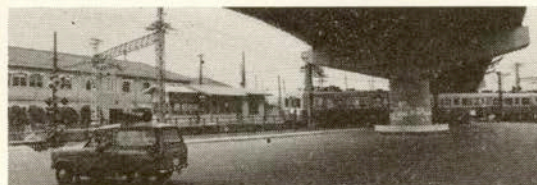
高倉山では、ベルトコンベアーで集土場まで運ばれている。

神戸のアーバンデザイン
神戸西軸を構成する生活
中心のつながり その1

チーム・UR

(33)

写真左から
山陽板宿駅、市電のターミナルにある板宿商店街
大橋9丁目に至るタデの軸・市電板宿線



写真上・山陽西代駅前と山陽電鉄本社

写真下・海への軸をもつ長田フェリー港



★物的流通及び流通加工機能を担当する兵庫運河・兵庫駅前軸に対して、こちらの長田フェリー港・大橋・国鉄長田駅前・山陽西代駅前・山陽板宿駅前などをつなぐ軸は、生活中心機能として、市街地にサービスしています。

だから、交通体系のしくみが変動すれば、それぞれの生活中心としての機能が微妙に変化することになります。長田フェリー港の機能などは比較的新しい交通機能で将来とも、交通拠点としてのウェイトが高まってくるでしょう。

それに対して、大橋は、市電がとり除かれ、高速道路による通過交通の傾向が強くなった結果、今後最も条件が変わってくる拠点となるでしょう。国鉄長田駅前、ここには、バスターミナルの設置が予定されています。西代駅前、板宿駅前は、やがて山陽電鉄の地下化か高架化が予想されます。そして、高速道路の二号線として山手ルートが入ってくると、それと街とのインターチェンジによるつながりで街のくみだてが大分かわります。

生活動線としてのつながり、また産業動線としての道、それらがこういった大きな交通動線や拠点とどう体系づけていくかによってこの下町の構造の将来はダイナミックに変質していくでしょう。

(水谷顕介)

チーム・UR
ホームパーティの条件 その3
神戸のモダンリビング ③③

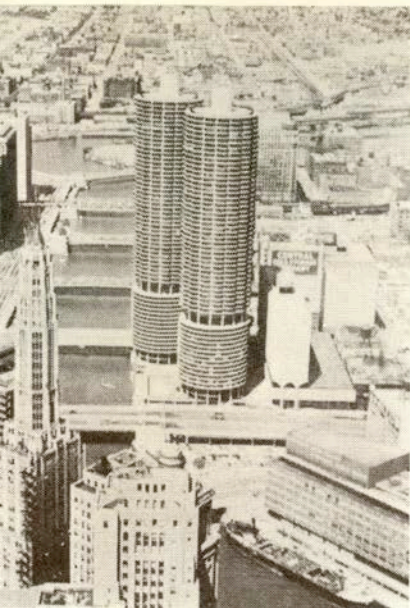


▲明舞団地T氏宅にて

★人々の様々な集いが、それにふさわしい場と相手を選んで繰りひろげられてゆく。

今回お訪ねしたリビングは、明舞団地に住まわれる御夫妻のもの。団地の5Fで、契約上内部的な変更が許されないこともあって、4Kタイプの南面する二部屋をオープンにして使っています。和室の二部屋をシルバークレイの素敵な色のじゅうたんを敷きつめて、つながりと広がりがつくられています。坐る動作が作法として定着している畳の生活になじんでいる我々は、畳を単なる床材として意識を開放させることは難しいようです。敷物や新しい家具が、身近なものになってくることで、一番楽な姿勢をそれぞれがつくり出すという要求が出てくるでしょう。

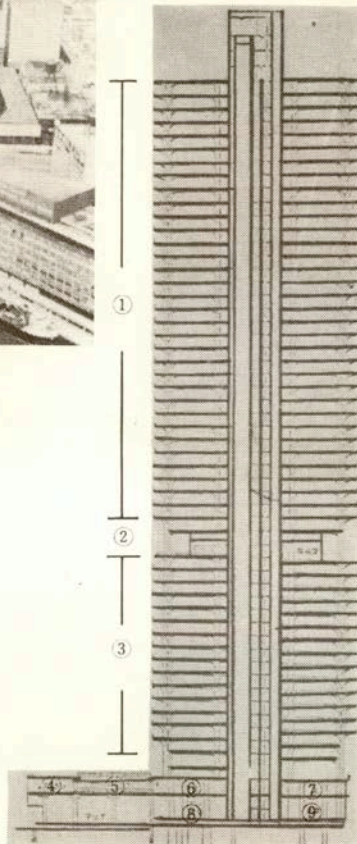
ホームパーティは、やはり二戸の家庭の空間情況、経済事情、家族構成などにあったスケールでおこなわれることが建前です。パーティというと、ホテルの宴会場から次第に天下ってきたような感覚を持ちやすいものです。話をするという人間の特権を生かして、それを享受するひとときを持つことが、人と人との集いの大原則ではないでしょうか。この日も、ホスト、ホステスのたぐみな話題の展開と話術にすっかり時間を忘れる楽しい一時でした。(高月昭子)



GEOGRAPHIA'S
COMPLETE
STREET ATLAS
OF CHICAGO
AND VICINITY

断面図▶

- ① 住宅
- ② 機械室
- ③ パーキング
- ④ レストラン
- ⑤ スケートリンク
- ⑥ ショップ
- ⑦ ショップ
- ⑧ ボート倉庫
- ⑨ 倉庫
- ⑩ 映画館
- ⑪ ヨットハーバー



ミシガン湖の南の一隅をふちどるシカゴは産業、経済、交通の一大中心で、アメリカ第2の都市です。世界的な工業都市で、水陸の交通路が放射状に連なり、湖岸諸州レイクエリアに対し物資集散の中心としての役目を果しています。

シカゴ空港からバスに乗って20分、シカゴの街に近づくにつれて、画一的なガラス・カーテン・ウォールの中に突如として巨大なトーモロコシの“ばけもの”のようなビルが見えます。これが、シカゴの新しいシンボル“マリナシティ”です。シカゴにくる人は、これを見て、ああ、シカゴに着いたのだという印象を受けることでしょう。60階の建物の15階までは駐車場、45階分がアパートで、1階と地階まわりには、ショッピング・アーケード、スケートリンク、ボーリング場、劇場、オフィス、ヨットハーバー等があります。仕事を終え、shopping アーケードをぶらついて、それに疲れると、川と湖の見えるテラスで、シカゴの街や女性のファッションを楽しみながらコーヒーを飲んだり、食事をして一時を過ごせます。また、スケートやボーリングを楽しんだり、ヨットでシカゴリバーを経て、ミシガン湖に繰り出すこともできます。

環境の良い場所を求めて、郊外へどんどん広がっていった住宅も、また、昔のような街のなかの生活にもどる傾向になってきました。オフィスと住居と商業的機能が積層構造になった複合建築は、まだ日本にはほとんどありませんが、近い将来、日本の都市にも生まれてくるでしょう。

(安藤忠雄)

世界のショッピングセンター③
シカゴ・マリナシティ

チーム・UR

Magnificent Bay or Instant Los Angeles—「すばらしい海かロスアンジェルスとの二の舞か」というタイトルで、サンフランシスコ湾の汚染問題が、「San Francisco」にとりあげられていました。

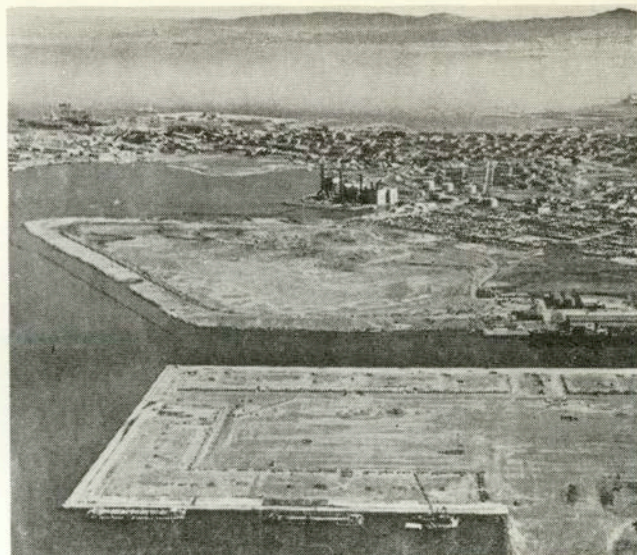
サンフランシスコ湾は、大阪湾の $\frac{1}{3}$ ぐらいの広さで、サンフランシスコを中心にサンラファエロ・リッチモンド・パークレー・オークランド・サンマテオなどの都市が湾岸にならび、7つの橋（ゴールデンゲートもそのひとつ）BART（湾岸高速鉄道—現在工事中）で縦横に湾をこえて、連結されています。

湾のひろがりを中心にアメリカ太平洋岸メガロポリスの中心となるべくどんどん開発が進んでいるのですが、その結果、海水の汚染・埋立による環境破壊が問題となりました。そこで、地域住民の間で湾をどうにかしなければ（Save the Bay）というキャンペーンが起こり、BCDC（湾の維持と開発のための委員会）というコミッションが法制化された。図のうち、左側は、現在のサンフランシスコ湾の埋立。干拓の状態、右側は、現在の埋立開発計画がすべてできたとしたら黒く塗りつぶされた範囲の湾が狭くなります。川のようにになってしまうことを示している。

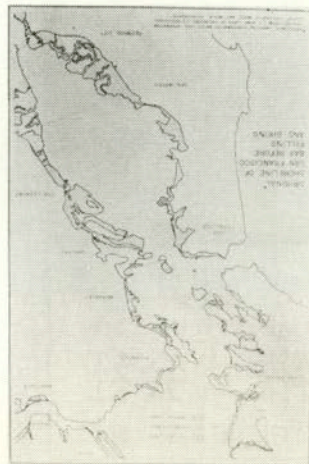
BCDC の完全なコントロールによって、4つの段階にわけて70年後にはなんとかしようというプランも提案されています。

大阪湾総合開発計画の1つの指針になる話です。（小林郁雄）

San Francisco 1968 October



＜埋立はどこまでもどこまでものびていく、どこで終わるのか＞



GENERAL  ELECTRIC

世界的GE社が誇る
自動食器洗い機



輸入家庭電化製品

神戸唯一のGE特約店

輸入電化製品の
修理も致します

リイチ産業株式会社

三宮・トア・ロード TEL (078) 33-8673

おしゃれな本格派のめがね
豊富な輸入フレームの
中からお選び下さい



* 光の量に応じて色の濃さ変わるレンズ
ニコンフォトグレーをおためし下さい

★

顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

服部メガネ店

神戸・大丸前 TEL. 33-1123

まいるーむ まいしゅっぷ

落ち着いた場所がほしいですね



世は大量生産規格品時代

没個性化時代

そんな時だれにも侵されない

自分のコーナーを持ちたいものです

主人のコーナー

主婦のコーナー

子供のコーナー

団樂のコーナー

食事のコーナー

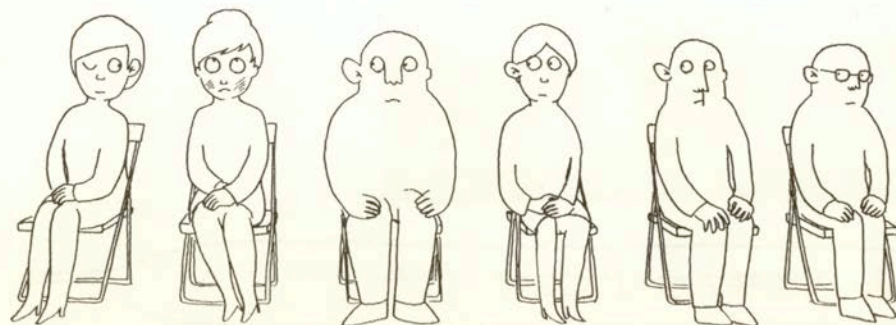
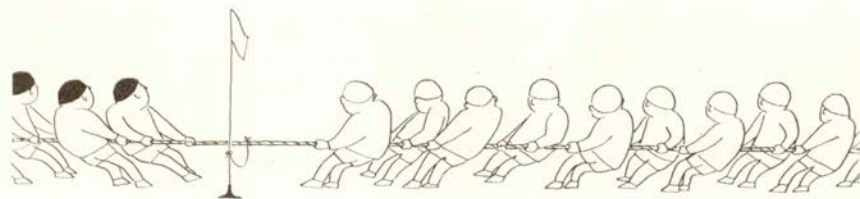
それぞれのコーナーが1つ建物の中、部屋の中で、そこにいる人の個性を主張している。それはそこに置かれた家具、調度品自身であるかも知れない。“インテリア・イリフネ”はあなたの場所にぴったりのムードを演出してさし上げます。



コミック
スタジオ

ひとりたくさん

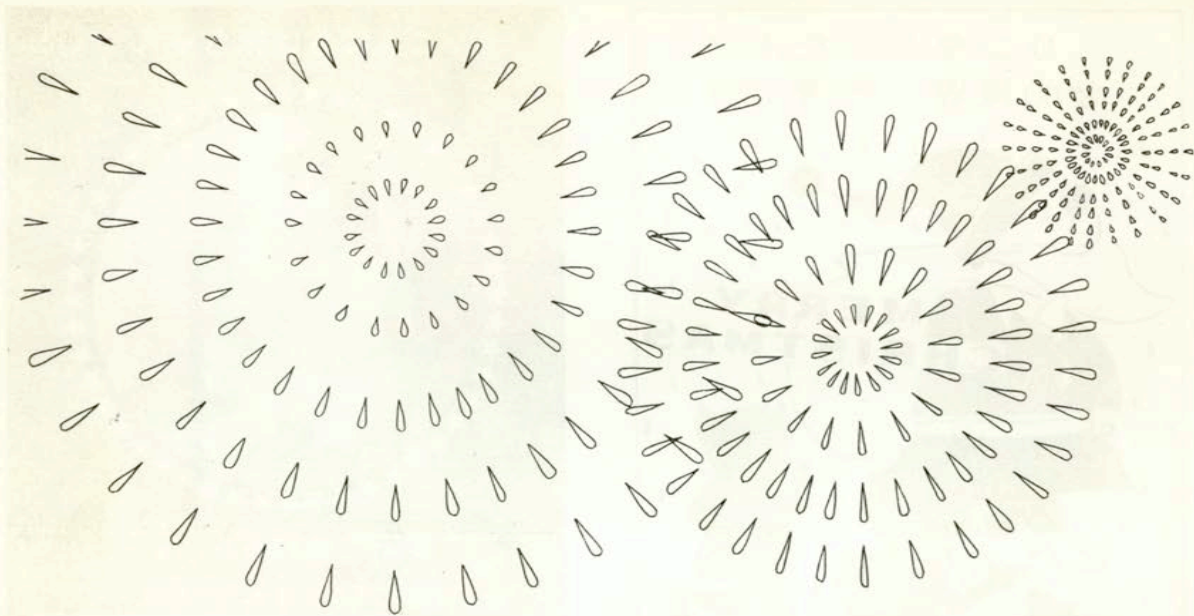
岡田
淳







★ひとりとたくさん…



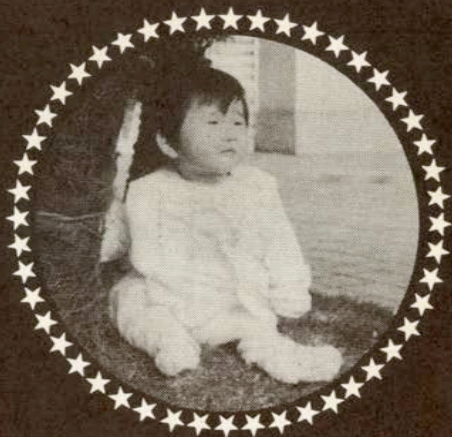
サンタが来たよ！
夢の世界で遊ぼうヨ



おもちゃのカメヤ

三宮方面でのお買物は………
さんちか店 ファミリータウン ㊟ 4045
三宮店 センター街大洋劇場東隣 ㊟ 4969
元町方面でのお買物は………
元町店 元町通3丁目山側 ㊟ 0090
パンプウ店 元町通1丁目不二家前 ㊟ 0768

こんにちは赤ちゃん



東灘区・塩浜有紀子ちゃん

完全看護★暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大槻町9番地
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表